

参加
無料

Meet a Documentary Film 

上映会 & トークイベント
「渡辺監督ドキュメンタリー映画ゼミ」

『YUKIGUNI』『よみがえりのレシピ』『湯の里ひじおりー学校のある最後の1年ー』など、地域の魅力や課題に向き合うドキュメンタリー映画製作で高い評価を得る渡辺監督（山形県鶴岡市出身）を招いてのドキュメンタリー映画に触れるゼミ、開講です。

2019年1月27日(日) 午後1時半 開演 (午後1時 受付開始)

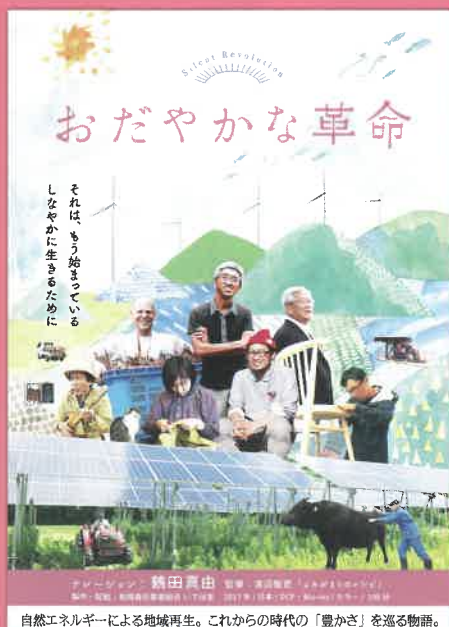
当日先着
定員80名

多賀城市市民活動サポートセンター 3F 大会議室

(多賀城市中央二丁目 25 番 3 号) 多賀城駅から徒歩 12 分

渡辺監督
来場

映画ゼミ上映作品



【Meet a Documentary Film 企画趣旨】

ドキュメンタリー映画を通じ、映画という「表現」に触れる。史都から詩都へー歴史と物語のまち多賀城市の新たな魅力の発見と創造につながる体験型講座です。ぜひ、ご来場ください。

監督・渡辺智史 (わたなべ・さとし)

1981年、山形県鶴岡市生まれ。ドキュメンタリー映画監督。『An Die Freude 歓喜を歌う』(2006年)、『映画の都 ふたたび』(2007年)で撮影を担当。『湯の里ひじおりー学校のある最後の1年ー』(2008年)で監督を務める。『よみがえりのレシピ』(2011年)、『おだやかな革命』(2017年)と話題作を製作。現在、『YUKIGUNI』を劇場公開。山形国際ドキュメンタリー映画祭、香港国際映画祭、ハワイ国際映画祭での正式上映等、活躍の場を広げている。

ナレーション：鶴田真由

企画・製作・監督・編集：渡辺智史 / 製作・配給：有限責任事業組合いでは堂

2017年 / 日本 / カラー / 100分

映画 HP <http://odayaka-kakumei.com/>



Meet a Documentary Film

ドキュメンタリー映画に触れよう

人は様々な感覚や感情を言葉や態度で表します。その「表現」という行為によって、明日への第一歩が踏みだせ、未来を切り拓き、誰かの心を動かすことができると考えます。

その「表現」方法の一つとして、今回はドキュメンタリー映画に着目し、これからの時代の「豊かさ」を静かに問いかけるドキュメンタリー作品『おだやかな革命』を上映します。

さらに、人や地域に密着したドキュメンタリー映画製作で高い評価を誇る渡辺智史監督を会場に招き、ドキュメンタリー映画とはなにか、またもし、渡辺監督が多賀城市でドキュメンタリー映画を撮影するとしたら、どのようなアングルで多賀城市の魅力を引き出すか等を伺うトークイベント「渡辺監督ドキュメンタリー映画ゼミ」を開催します。

当日プログラム(予定)

13:00 受付開始・開場

13:30 ドキュメンタリー映画『おだやかな革命』上映 (100分)

15:10 (休憩)

15:30 渡辺監督ドキュメンタリー映画ゼミ

もし、渡辺監督が多賀城市でドキュメンタリー映画を撮影するとしたら、どのようなアングルで多賀城市での取り組みを撮影するのか。今回は市内で古代米作りに取り組んでいるみそらの里の加藤真崇氏、多賀城古代米「しろのむらさき」のプロモーションに携わるチガノウラカゼコミュニティ代表理事の津川登昭氏を交え、ドキュメンタリー映画製作目線で多賀城市の魅力を探る試みです。



多賀城味噌製造所 みそらの郷
加藤真崇 氏
市内高橋地区の「みそらの郷」で多賀城産大豆と米を使った味噌の製造販売を行う。また、古代米作りに取り組む、古代米ブランド「しろのむらさき」の可能性に挑戦。



(一社)チガノウラカゼコミュニティ
代表理事 **津川登昭 氏**
東日本大震災以降、「地域の誇り」を観光・教育・企業へ活かすことをテーマに活動。「しろのむらさき」のプロモーション、また、多賀城市観光協会運営委員長等を兼務。



映画「おだやかな革命」
渡辺智史 監督
1981年生山形県鶴岡市出身。東京、飯塚俊男氏に師事した後にフリーで活動開始。2011年、映画「よみがえりのレシピ」を公開。2012年香港国際映画祭に正式出品するなど、活躍の場を広げている。

●トーク終了後に質疑応答

進行：株式会社ユニグラフィック 竹野博思

16:30 終了

※定員は当日先着80名です。参加ご希望の方は会場に早めにお越しください。予定人数を超えた際には、立ち見席にてご案内する場合がございます。

イベントに関する問い合わせ先
多賀城市市民文化創造局 TEL:022-368-1141

TCFM
TAGAJU Civic Film Movement

